

大阪市防災アプリは、大阪市が提供する総合防災アプリです。

【概要】

①防災情報などの収集

災害の時間経過に応じた情報を収集できます。

1. 災害にそなえて

事前の情報収集、大雨対策、家具転倒防止対策、避難経路学習などの啓発情報

2. いざというときに(災害時に)

災害情報、河川水位、雲の動き

3. 避難するときに

浸水想定図、避難所の開設状況、避難時の注意点

4. 避難してから

安否確認、避難生活情報収集、絵文字でコミュニケーションできる災害時コミュニケーションボード

②防災マップ

- 現在地周辺の避難場所を検索できます。
- 浸水想定図を見て、安全な避難場所(避難ビルなど)を選択します。
- 避難ビルでは、避難可能時間が表示されます。
- 選択した避難場所への避難経路を表示できます。
- 歩いた避難経路、周辺の地図データをスマホ内に保存できます。
- オフラインのときは、事前に保存済みの地図が表示されます。
- 危険箇所や目印の写真を、マップ上に記録できます。

③避難計画の作成、災害時の避難通知メール

河川氾濫や津波浸水など災害ごとの避難場所を事前に選んだ避難計画を保存しておき、災害発生時には、家族や近所で自分を支えてくれる人に現在地やどの避難先に向かうのかなど、安否情報を簡単に10件まで一斉にメールできます。

家族で行方を捜しまわって、避難する時間がなくなってしまうことを防げます。

地震直後に、ご近所の方の安否を確認してまわる地域のリーダーや、自分を支えてくれている人へ、自分がスーパーへ行っているなど、現在地を伝えることができます。

この機能により、それぞれの居場所の把握が容易になり、迅速に避難を始めることができます。

④防災・防犯ふえ

端末のマナーモード、設定音量に関わりなく、端末の最大音量でふえの音を鳴らすことができます。

⑤大阪市や気象庁からの情報収集機能

- ・気象庁の警報・注意報や市からのお知らせが届き、災害時の情報収集に役立ちます。
- ・災害時の情報や防災情報を発信する危機管理室ツイッターが、アカウントなしで閲覧できます。

⑥安否確認

災害時に、au、softbank など各社の災害用伝言板を、家族や近所の方の氏名もしくは電話番号で一括検索できます。

【注意点】

- ・本アプリは防災マップ機能及びお知らせ機能において、GPS を利用し、ユーザーの現在地に応じた情報通知を行います。
- ・ダウンロード及びご利用は無料ですが、所定のパケット通信が発生するため、お客様と通信会社のご契約状況によってはパケット通信料が発生します。